

2023年度 コンベンション経済波及効果 推計結果報告書

2024年5月

公益財団法人とっとりコンベンションビューロー



目 次

1. コンベンション経済波及効果の推計結果	1
2. コンベンション開催状況	2
3. 大会・会議の経済波及効果	3
4. スポーツ大会の経済波及効果	5
5. 企業コンベンションの経済波及効果	7
6. 海外インセンティブの経済波及効果	8
7. 合宿の経済波及効果	9
8. 用語説明	10

1. コンベンション経済波及効果の推計結果

コンベンションの開催が地域に与える影響・効果は大きく、社会・経済の幅広い分野に及んでいる。当財団では、鳥取県への大会・会議の誘致をはじめとするコンベンション振興事業を展開しており、コンベンションの成功はコンベンションビューローや行政の努力とともに、県民の理解と協力が不可欠となる。地域全体の”おもてなし”がコンベンション成功の大きな鍵となり、コンベンションが成功することによって初めて地域経済への経済的・文化的な波及効果もたらされる。この経済波及効果の推計は、地域の経済界はもとより行政及び民間各分野、県民に対して広くコンベンションの理解促進を図り、コンベンションの有効性を検証するために実施したものである。

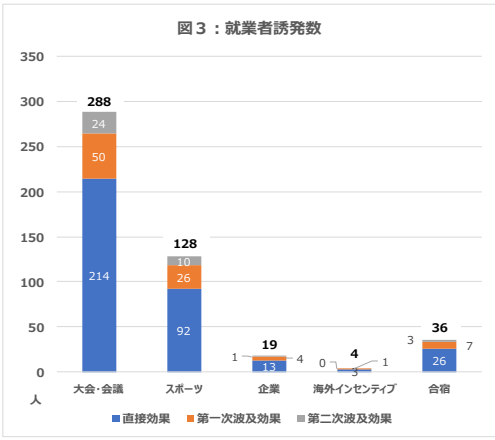
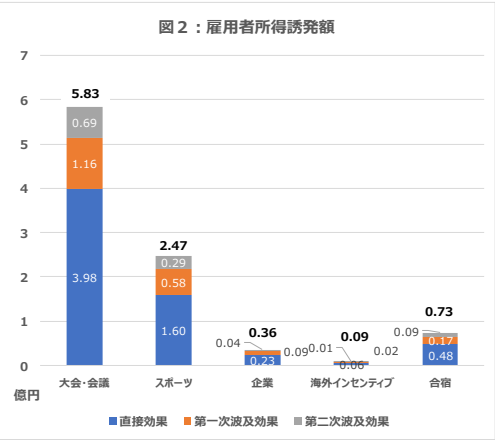
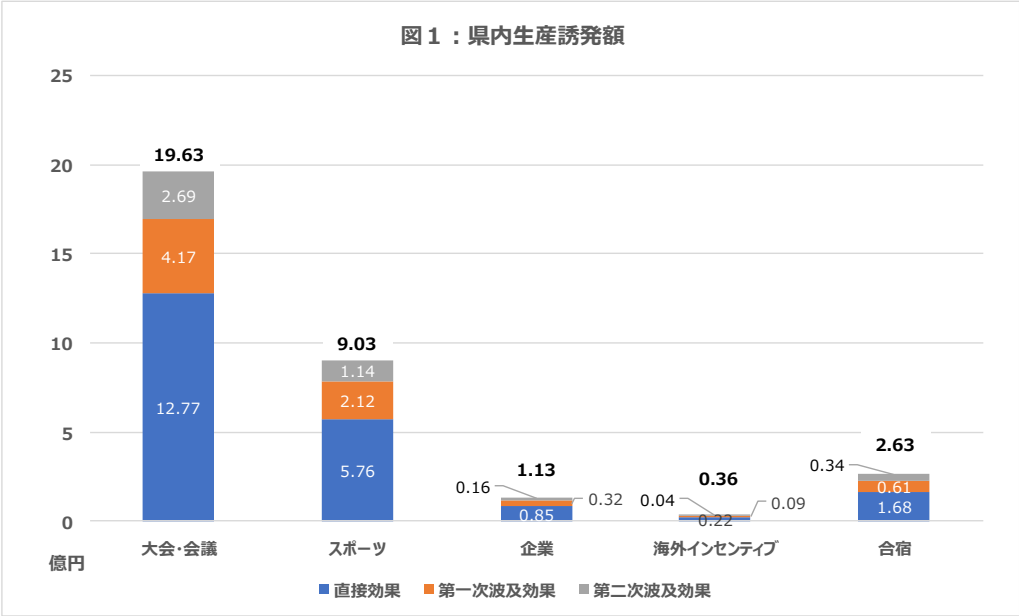
今回の調査では、2023年度に鳥取県内で開催された191件のコンベンションをもとに、平成27年度鳥取県産業連関表を用いて経済波及効果を推計した。尚、当報告書はあくまでも「集計」ではなく「推計」であり、結果は一つの目安として捉えるものである。

● 2023年度経済波及効果 推計結果

県内生産誘発額 32.97億円

雇用者所得誘発額 9.48億円 ※県民1人当たり1,766円所得増(令和5年度鳥取県推計人口537,318人)

就業誘発数 475人



※ 端数を四捨五入した値を表記しているため、合計値が合わないことがあります。(以下も同様)

2. コンベンション開催状況

【表1】2023年度鳥取県内開催コンベンション

	大会・会議	スポーツ	企業	海外イン センティブ	合宿	合計
開催件数 (件)	78	33	3	9	68	191
参加者数 (人)	21,978	14,040	2,324	326	5,591	44,259
アンケート実施件数 (件)	18	6	0	0	0	24
助成金交付件数 (件)	24	6	0	0	48	78
助成金対象参加者数 (人)	10,819	3,443	0	0	4,013	18,275

※助成金交付コンベンションの収支決算書から主催者関連支出を算出した。

【表2】消費支出アンケート実施コンベンション

コンベンション名	種別	開催日	開催地	開催地域	参集範囲	配布数 (枚) A	回答数 (枚) B	回答率 (%) B/A
第52回中国地区知的障害関係施設長会議	一般	4/27-28	倉吉市	中部	中国	300	13	4.3%
第55回中国地区ソフトテニス選手権大会	スポーツ	5/20-21	鳥取市	東部	中国	460	51	11.1%
第27回中国地区グラウンド・ゴルフ交歓大会	スポーツ	5/24-25	鳥取市	東部	中国	450	38	8.4%
令和5年度中国・四国ブロック商工会女性部交流会	一般	7/13	米子市	西部	中四国	600	54	9.0%
第41回全日本トライアスロン皆生大会	スポーツ	7/16	米子市	西部	全国	1,100	66	6.0%
第69回全日本教員ソフトボール選手権大会	スポーツ	7/29-31	倉吉市、湯梨浜町、 北栄町	中部	全国	750	32	4.3%
第64回全国栄養教諭・学校栄養職員研究大会	一般	8/3-4	鳥取市	東部	全国	800	140	17.5%
第54回全国看護高等学校研究協議大会	一般	8/3-4	米子市	西部	全国	200	76	38.0%
一般社団法人日本環境教育学会第34回年次大会（鳥取）	学術	8/25-28	鳥取市	東部	全国	200	24	12.0%
2023年度砥粒加工学会学術講演会ABTEC2023	学術	8/28-30	米子市	西部	全国	360	45	12.5%
第37回日本キチン・キトサン学会大会	学術	9/5-6	鳥取市	東部	全国	120	14	11.7%
第42回日本糖質学会年会	学術	9/7-9	鳥取市	東部	全国	400	157	39.3%
第66回中国地区総合バドミントン選手権大会	スポーツ	9/22-24	米子市	西部	中国	360	2	0.6%
令和5年度獣医学術中国地区学会	学術	9/30-10/1	米子市	西部	中国	300	17	5.7%
第45回建築士事務所全国大会(鳥取・島根大会)	一般	10/12-13	米子市	西部	全国	1,300	29	2.2%
第13回中四国臨床工学会	一般	10/28-29	米子市	西部	中四国	600	20	3.3%
第33回中国・四国地区社会福祉法人経営者セミナー	一般	11/9-10	鳥取市	東部	中四国	300	24	8.0%
第37回日本泌尿器内視鏡・ロボティクス学会総会	学術	11/9-11	米子市	西部	全国	1,600	15	0.9%
第42回日本小児歯科学会中国四国地方会大会及び総会	学術	11/19	米子市	西部	中四国	350	4	1.1%
第32回日本育椎インストゥルメンテーション学会	学術	11/24-25	米子市	西部	全国	800	31	3.9%
第19回全中国電工連技能競技大会	一般	11/29	米子市	西部	中国	300	4	1.3%
第70回中国地区小学校長教育研究大会(鳥取大会)	一般	12/1	米子市	西部	中国	650	95	14.6%
全国コミュニティ・スクール研究大会by鳥取県南部町	一般	12/15	米子市	西部	全国	800	37	4.6%
第33回中国地区教職員バドミントン選手権大会	スポーツ	12/26-27	倉吉市	西部	中国	200	12	6.0%
合計 24件						13,300	1,000	7.5%

※消費支出アンケートの県内支出額に関する設問から参加者関連支出を算出した。

3. 大会・会議の経済波及効果

● 主催者関連支出合計額の推計

主催者関連支出とは、コンベンション開催に伴って主催者が支出する経費で、会場・設備工事費・機材レンタル費・印刷製本費・通信運搬費・臨時雇用費などがある。

助成金交付対象となった24件の「大会・会議」の主催者関連支出額を大会日数(会期)毎に分け、大会日数別に1件当たりの平均額を算出した。次に、その平均額を2023年度に開催された「大会・会議」78件に乘じ合算したもので、主催者関連支出合計額を推計した。

【表3】主催者関連支出額

	開催件数 (件)	1件当たりの 平均額 (円)	主催者関連 支出額 (円)
会期1日	36	2,900,018	104,400,648
会期2日	37	15,482,809	572,863,933
会期3日	4	81,460,501	325,842,004
会期4日	1	4,844,500	4,844,500
合計	78		1,007,951,085

よって、主催者関連支出合計額は、**1,007,951,085円**と推計した。

● 参加者関連支出合計額の推計

参加者関連支出とはコンベンション参加者が支出する経費で、宿泊費・交通費・飲食費・土産購入費・観光娯楽費などがある。

まず、消費支出アンケートを実施した18件の大会・会議の参加者を、「県内参加者」と県外参加者の「県内宿泊者」、日帰り・県外宿泊などの3つの項目に分け、それらの費用項目別の平均消費額を推計した。

【表4】1人当たりの参加者支出

(単位：円)

	県内参加者	県外参加者		合計
		県内宿泊	その他 (日帰り・県外宿泊など)	
宿泊費	4,621	16,308	1,458	22,387
飲食費	4,379	11,935	3,492	19,806
土産代	1,621	8,104	4,814	14,539
交通費	1,517	3,037	2,017	6,571
観光・娯楽費	138	1,390	203	1,731
その他	379	617	68	1,064
合計	12,655	41,391	12,052	66,098

次に、助成金交付対象となった24件のコンベンションのデータから、県外参加者の県内宿泊比率を割り出し、その比率に基づき全ての県外参加者について県内宿泊者とその他(日帰りや県外宿泊など)の人数を推計した。

【表5】県外参加者内訳推計

(単位：人)

	県内参加者	県外参加者				合計
		県内宿泊		その他 (日帰り・県外宿泊など)		
助成金交付対象	1,511	7,783	83.7%	1,514	16.3%	10,808
全参加者	4,536	17,442				21,978
		14,602	83.7%	2,840	16.3%	

最後に表5の参加者内訳数に参加者支出平均額を乗じて、参加者支出合計額を算出した。

【表6】全参加者の参加者支出額合計

(単位：円)

	県内参加者	県外参加者		合計
		県内宿泊	その他 (日帰り・県外宿泊など)	
	4,536 人	14,602 人	2,840 人	21,978 人
宿泊費	20,960,856	238,122,912	4,141,302	263,225,069
飲食費	19,863,144	174,270,110	9,918,673	204,051,927
土産代	7,352,856	118,331,376	13,673,680	139,357,912
交通費	6,881,112	44,345,063	5,729,084	56,955,259
観光・娯楽費	625,968	20,296,226	576,601	21,498,795
その他	1,719,144	9,009,188	193,147	10,921,479
合計	57,403,080	604,374,874	34,232,487	696,010,440

よって、参加者関連支出合計額は、**696,010,440円**と推計した。

● 経済波及効果の推計

主催者関連支出額と参加者関連支出額から経済波及効果の与件となる新規需要額を見積り、鳥取県作成の
*「経済波及効果推計ツール1」を使用し経済波及効果を推計した。

*出典：平成27年鳥取県産業連関表 経済波及効果推計ツール1

【表7】経済波及効果推計結果

				経済波及効果倍率 (倍)	1.15
	直接効果	第一次 波及効果	第二次 波及効果	総合効果	
県内生産誘発額 (億円)	12.77	4.17	2.69	19.63	
雇用者所得誘発額 (億円)	3.98	1.16	0.69	5.83	
就業者誘発数 (人)	214	50	24	288	

2023年度「大会・会議」による経済波及効果は、

- 県内生産誘発額 **1,963,318,130円**
- 雇用者所得誘発額 **583,050,257円**
- 就業誘発数 **288人**
- 経済波及効果倍率 **1.15倍** と推計した。

4. スポーツ大会の経済波及効果

「スポーツ大会」の推計方法は、前章の「大会・会議」と同様に、助成金交付対象の大会の収支決算書から主催者支出を、消費支出アンケートから参加者支出を算出する。

● 主催者関連支出合計額の推計

助成金交付対象となった6件の「スポーツ大会」の主催者関連支出額を大会日数(会期)毎に分け、大会日数別に1件当たりの平均額を算出した。次に、その平均額を2023年度に開催された「スポーツ大会」33件に掛け合算したもので、主催者関連支出合計額を推計した。

※会期が1日の大会では助成金を交付しておらず、主催者関連支出額が分からないため、平均値を使用した。

【表8】主催者関連支出額

	開催件数 (件)	1件当たりの 平均額 (円)	主催者関連 支出額 (円)
会期1日	11	2,163,941	25,400,051
会期2日	17	2,163,941	36,786,997
会期3日	5	2,454,250	12,271,250
合計	33		74,458,298

よって、主催者関連支出合計額は、**74,458,298円**と推計した。

● 参加者関連支出合計額の推計

参加者関連支出とはコンベンション参加者が支出する経費で、宿泊費・交通費・飲食費・土産購入費・観光娯楽費などがある。

まず、消費支出アンケートを実施した6件の大会・会議の参加者を、「県内参加者」と県外参加者の「県内宿泊者」、日帰り・県外宿泊などの3つの項目に分け、それらの費用項目別の平均消費額を推計した。

【表9】1人当たりの参加者支出

(単位：円)

	県内参加者	県外参加者		合計
		県内宿泊	その他 (日帰り・県外宿泊など)	
宿泊費	7,688	24,724	0	32,412
飲食費	7,500	11,284	2,682	21,466
土産代	2,313	8,157	4,773	15,243
交通費	1,188	3,799	2,091	7,078
観光・娯楽費	188	2,019	273	2,480
その他	1,000	2,608	682	4,290
合計	19,877	52,591	10,501	82,969

次に、「スポーツ大会」の県外参加者の宿泊・日帰りなどの内訳は、参考データが少ないため、2019年度の比率を使用し、人数を推計した。

【表10】県外参加者内訳推計

(単位：人)

	県内参加者	県外参加者				合計
		県内宿泊		その他 (日帰り・県外宿泊など)		
2019年度	12,615	19,887	94.0%	1,314	6.0%	33,816
全参加者	5,012	9,028				14,040
		8,468	94.0%	560	6.0%	

最後に表10の参加者内訳数に参加者支出平均額を乗じて、参加者支出合計額を算出した。

【表11】全参加者の参加者支出額合計

(単位：円)

	県内参加者	県外参加者		合計
		県内宿泊	その他 (日帰り・県外宿泊など)	
	5,012 人	8,468 人	560 人	14,040 人
宿泊費	38,532,256	209,369,359	0	247,901,615
飲食費	37,590,000	95,555,891	1,501,212	134,647,103
土産代	11,592,756	69,075,629	2,671,620	83,340,005
交通費	5,954,256	32,170,935	1,170,408	39,295,599
観光・娯楽費	942,256	17,097,425	152,808	18,192,489
その他	5,012,000	22,085,233	381,740	27,478,972
合計	99,623,524	445,354,472	5,877,788	550,855,784

よって、参加者関連支出合計額は、**550,855,784円**と推計した。

● 経済波及効果の推計

主催者関連支出額と参加者関連支出額から経済波及効果の与件となる新規需要額を見積り、鳥取県作成の

*「経済波及効果推計ツール1」を使用し経済波及効果を推計した。

*出典：平成27年鳥取県産業連関表 経済波及効果推計ツール1

【表12】経済波及効果推計結果

	直接効果	第一次 波及効果	経済波及効果倍率 (倍)	1.43
			第二次 波及効果	総合効果
県内生産誘発額 (億円)	5.76	2.12	1.14	9.03
雇用者所得誘発額 (億円)	1.60	0.58	0.29	2.47
就業者誘発数 (人)	92	26	10	128

2023年度「スポーツ大会」による経済波及効果は、

- ・ 県内生産誘発額 **902,514,762円**
- ・ 雇用者所得誘発額 **247,314,792円**
- ・ 就業誘発数 **128人**
- ・ 経済波及効果倍率 **1.43倍** と推計した。

5. 企業コンベンションの経済波及効果

「企業コンベンション」とは、鳥取県外に本拠地を置く企業が主催する報酬旅行や研修・視察の団体旅行等で営利を目的としないものである。

● 主催者関連支出合計額の推計

「企業コンベンション」では、2023年度は助成金を交付しておらず、主催者関連支出額が分からないため、2019年度の1人当たりの平均額を、2023年度に開催された「企業コンベンション」全体参加者2,324人に乗じて、主催者関連支出合計額を算出した。

【表13】主催者関連支出額

開催件数 (件)	参加者数 (人)	2019年度 1人当たりの平均額 (円)	主催者関連 支出合計額 (円)
3	2,324	31,425	73,031,700

よって、主催者関連支出合計額は、**73,031,700円**と推計した。

● 参加者関連支出合計額の推計

「企業コンベンション」の参加者は、「大会・会議」や「スポーツ大会」の参加者とは異なり、交通費・宿泊費・飲食費などは主催者が負担している。つまり、基本的に参加者が現地で支払う支出は「土産代」のみと考えられる。「企業コンベンション」では消費支出アンケートを実施しなかったため、「大会・会議」の消費支出アンケートの土産代の値を代用して、県外参加者で積算し参加者支出合計額を算出した。

【表14】県外参加者の現地支出

※県内参加者の土産代は0として計算する。

	参加者数 (人)	1人当たりの土産代 (円)	現地支出合計額 (円)
県外参加者 (県内宿泊)	2,324	8,104	18,833,696

よって、参加者関連支出合計額（現地支出額）は、**18,833,696円**と推計した。

● 経済波及効果の推計

主催者関連支出額と参加者関連支出額から経済波及効果の与件となる新規需要額を見積り、鳥取県作成の*「経済波及効果推計ツール1」を使用し経済波及効果を推計した。

*出典：平成27年鳥取県産業連関表 経済波及効果推計ツール1

【表15】経済波及効果推計結果				経済波及効果倍率 (倍)	1.45
	直接効果	第一次 波及効果	第二次 波及効果	総合効果	
県内生産誘発額 (億円)	0.85	0.32	0.16	1.33	
雇用者所得誘発額 (億円)	0.23	0.09	0.04	0.36	
就業者誘発数 (人)	13	4	1	19	

2023年度「企業コンベンション」による経済波及効果は、

- 県内生産誘発額 **133,484,735円**
- 雇用者所得誘発額 **35,720,962円**
- 就業誘発数 **19人**
- 経済波及効果倍率 **1.45倍** と推計した。

6. 海外インセンティブの経済波及効果

「海外インセンティブ」とは、外国からの報酬旅行や団体旅行のことを指し、内容は「企業」とほぼ同じと考えることができるため、「企業」と同じ方法で推計を行う。

● 主催者関連支出合計額の推計

2023年度は助成金を交付しておらず、主催者関連支出額が分からないため、2013年度の1人当たりの平均額を、2023年度に開催された「海外インセンティブ」全体参加者326人に乗じて、主催者関連支出合計額を算出した。

【表16】主催者関連支出額

開催件数 (件)	参加者数 (人)	2013年度 1人当たりの平均額 (円)	主催者関連 支出合計額 (円)
9	326	26,926	8,777,876

よって、主催者関連支出合計額は、**8,777,876円**と推計した。

● 参加者関連支出合計額の推計

「海外インセンティブ」の参加者は全て外国人で、その他のコンベンションの参加者とは消費動向が大きく異なる。「海外インセンティブ」では消費支出アンケートを実施していないため、*観光庁『訪日外国人消費動向調査』の費目別購入率および購入者単価の「買物代」の購入率・単価を基礎データとして代用した。

*出典：観光庁『訪日外国人消費動向調査集計表2023年(令和5年)暦年【確報】』表2-1国籍・地域(21区分)別 費目別購入率および購入者単価

【表17】参加者関連支出合計額(現地支出合計額)

	2023年度訪日外国人消費動向調査		参加者数 (人)	購入者数 (参加者数×購入率) (C×A)	現地支出 合計額 (円)
	購入率 (%)	購入者単価 (円)			
買物代	97.3	57,663	326	317	18,290,588

よって、参加者関連支出合計額（現地支出額）は、**18,287,854円**と推計した。

● 経済波及効果の推計

主催者関連支出額と参加者関連支出額から経済波及効果の与件となる新規需要額を見積り、鳥取県作成の

*「経済波及効果推計ツール1」を使用し経済波及効果を推計した。

*出典：平成27年鳥取県産業連関表 経済波及効果推計ツール1

【表18】経済波及効果推計結果			経済波及効果倍率 (倍)	1.28
	直接効果	第一次 波及効果	第二次 波及効果	総合効果
県内生産誘発額 (億円)	0.22	0.09	0.04	0.35
雇用者所得誘発額 (億円)	0.06	0.02	0.01	0.09
就業者誘発数 (人)	3	1	0	4

2023年度「海外インセンティブ」による経済波及効果は、

- 県内生産誘発額 **34,858,579円**
- 雇用者所得誘発額 **9,220,613円**
- 就業誘発数 **4人**
- 経済波及効果倍率 **1.28倍** と推計した。

7. 合宿の経済波及効果

● 主催者関連支出合計額の推計

助成金交付対象となった48件の「合宿」の主催者関連支出額を合宿日数毎に分け、参加者1人当たりの平均額を算出した。その平均額を全ての参加者で乗じたものを合算し、主催者関連支出合計額を推計した。

【表19】主催者関連支出額

合宿日数 (日)	参加者数 (人)	1件当たりの平均額 (円)	主催者関連支出 合計額 (円)
3	1,888	24,998	47,196,224
4	2,638	24,292	64,082,296
5	450	40,251	18,112,950
6	324	29,529	9,567,396
8	52	41,924	2,180,048
10	39	122,633	4,782,687
11	100	42,000	4,200,000
16	100	72,891	7,289,100
合計	5,591		157,410,701

よって、主催者関連支出合計額は、**157,410,701円**と推計した。

● 参加者関連支出合計額の推計

2013年度に行った合宿主催者へのアンケート調査で算出した、1人当たりの県内消費金額(事前に支払う宿泊費や交通費などは除く)を全参加者数で乗じ、「合宿」の参加者関連支出合計額を推計した。

【表20】合宿の参加者関連支出合計額

1人当たりの 県内消費額 (円)	全参加者数 (人)	参加者関連支出 合計額 (円)
2,910	5,591	16,269,810

よって、参加者関連支出合計額は、**16,269,810円**と推計した。

● 経済波及効果の推計

主催者関連支出額と参加者関連支出額から経済波及効果の与件となる新規需要額を見積り、鳥取県作成の

*「経済波及効果推計ツール1」を使用し経済波及効果を推計した。

*出典：平成27年鳥取県産業連関表 経済波及効果推計ツール1

【表21】経済波及効果推計結果

				経済波及効果倍率 (倍)	1.47
	直接効果	第一次 波及効果	第二次 波及効果	総合効果	
県内生産誘発額 (億円)	1.68	0.61	0.34	2.63	
雇用者所得誘発額 (億円)	0.48	0.17	0.09	0.73	
就業者誘発数 (人)	26	7	3	36	

2023年度「合宿」による経済波及効果は、

- ・ 県内生産誘発額 **262,934,415円**
- ・ 雇用者所得誘発額 **73,480,589円**
- ・ 就業誘発数 **36人**
- ・ 経済波及効果倍率 **1.47倍** と推計した。

8. 用語説明

【県内生産誘発額】

最終需要によって直接・間接に誘発された県内生産額のこと。経済的波及効果の大きさを計るものとし。

【雇用者所得誘発額】

消費や投資等の新規需要が直接・間接に誘発する雇用者所得額。

【就業者誘発数】

生産の誘発に伴って増加する就業者の数。

【経済波及効果倍率】

想定する新規需要の金額に対する県内生産誘発額の比率。経済波及効果の度合いを示す指標。

【直接効果】

新規需要に応じた生産の増加。

【第一次波及効果】

直接効果に必要な原材料等を満たすために誘発される生産の増加。

【第二次波及効果】

直接効果と第一次波及効果によって増加した所得の一部が消費にあてられて発生する生産の増加。

【総合効果】

直接効果・第一次波及効果・第二次波及効果を合わせた経済波及効果の総計。

【作 成】

公益財団法人とっとりコンベンションビューロー

鳥取県米子市末広町294番地

TEL : 0859-39-0777

FAX : 0859-39-0700

E-mail : welcome@t-cb.jp

<https://www.t-cb.jp>